

巻頭企画

高速道路を 守る男たち

— 交通管理隊に密着 —

人々の便利で快適な移動や、円滑な物流を支えている高速道路。この道を利用者が毎日安全に通行できるように、現場の最前線に立ち、24時間365日体制で守っているのが交通管理隊です。今回は交通管理隊の巡回業務に密着。トラック・バスにとって重要な役割を果たす高速道路が、どのように管理され守られているのか紹介します。

取材協力
株式会社 ネクスコ・パトロール関東
所沢事業所

I. 巡回・取締・交通管制の三位一体で守る

高速道路の安全と円滑な交通を守っているのが、株式会社 ネクスコ・パトロール関東です。主な業務は、巡回・取締・交通管制の3つ。なかでも、皆さんが最も目にする機会が多いのが交通管理隊による「交通管理巡回業務」ではないでしょうか。交通管理隊は巡回パトロールを行うとともに、事故発生時には道路管制センターからの出動要請で現場へ急行。利用者の安全確保および二次事故防止のために車線規制などを実施しています。また落下物処理も業務のひとつです。その他、重量超過している法令違反車両の取締りや、積載物を落下させる恐れのある車両に対して積載方法の指導を行う「法令違反車両の取締業務」。24時間体制で交通状況を把握し、ドライバーへの情報提供

を行い、落下物の発見や事故発生時には、交通管理隊に緊急出動を要請する「交通管制業務」を遂行。このように同社では、巡回・取締・交通管制が三位一体となって高速道路を守っています。



24時間365日、交通状況の把握と情報発信を行う道路管制センター。

(画像提供：NEXCO東日本)

II. 日々の訓練・研修でプロフェッショナルを育成

路上での作業は、つねに危険と隣り合わせ。隊員には安全を確保したうえで、冷静な判断かつ迅速な行動が求められます。それを実践するためにも、日々の訓練や研修は不可欠。ネクスコ・パトロール関東では、外部

機関と連携した訓練や隊員の技能レベルなどに応じたさまざまな教育研修を行っています。これらの積み重ねによって育成されたプロフェッショナルの皆さんが、高速道路の安全を守っているのです。



高速道路でのさまざまなシチュエーションを想定しながら、訓練に励む隊員の皆さん。

(画像提供：NEXCO東日本)

Ⅲ. 密着! 交通管理隊

ネクスコ・パトロール関東のご協力のもと、交通管理隊の活動に密着。出勤前から巡回パトロール、落下物回収作業までどのように高速道路が守られているのか、その様子を紹介します。

出勤～車両点検

出勤後、まずアルコールチェック。隊長に結果を報告し、隊長は隊員の健康状態を確認します。次に、日勤者と夜勤者との引き継ぎを実施。免許証や携行品の確認、業務状況などが伝達されます。そしてパトロールカーの点検・整備を行い、万全な状態で定期巡回へ出発します。



携行品のチェックに加え、事故処理状況・交通状況の報告などの引き継ぎも行います。

定期巡回は2人1組で実施。信頼関係と連携が求められます。



確実な日常点検で車両トラブルを防止。

定期巡回

事業所ごとに決められたルートで定期巡回を行います。落下物の処理・排除はもちろん、事故の現場では交通規制・整理を実施し円滑な交通を確保。「自分の身は自分で守る」を基本に作業にあたります。

定期巡回に出動。道路管制センターから緊急要請があった場合は、現場に急行します。



落下物発見! 回収に向かいます。



高速道路上で見つかったさまざまな落下物。「落下物は落とし主の責任」です。



Interview

プロドライバーの 思いやりを持った運転が 円滑な交通を支えます

所沢事業所 高根沢 勇隊長



本誌:所沢事業所の管轄エリアを教えてください。
高根沢隊長(以下、隊長):関越自動車道(練馬IC～本庄児玉IC)と圏央道(あきる野IC～川島IC)、合わせて108.5キロを担当しています。また過積載などの法令違反車両を取り締まる車限隊も配備。安全で円滑な交通の確保に努めています。
本誌:最前線で活動する隊員への指導とは。
隊長:高速道路路上でお客様の安全を守るために、まずは隊員自身が自分の安全を確保しなければなりません。落ち着いて冷静に判断しながら作業にあたるよう指導しています。また現場では緊張が続きますので、事務所に戻ってきた時はリラックスするようオン・オフの切り替えの大切さも伝えています。
本誌:トラックからの落下物で多いものは何ですか?
隊長:角材や荷物を固定するロープ、ラッシングベルトなどが目立ちますね。また、100kgを超えるスペアタイヤが落ちていることも。高速道路では風圧が想像以上にあり、そこに振動が加わることで、

締め付けていたはずの荷物が緩んで落下につながる場合があります。日常点検はもちろん、出発前や休憩エリアでは荷物の締め付けなどをしっかりと確認するようお願いします。
本誌:夏に多発するトラブルであげられることは?
隊長:路面温度が高くなることで「タイヤバースト」が多いです。亀裂や損傷のあるタイヤを使用していたために、外周すべてが外れて飛んできたケースも。巻き込まれると大事故につながりかねません。あとは、「燃料切れ」「電装系のトラブル」ですね。
本誌:プロドライバーの皆さんへメッセージを。
隊長:乗用車などの一般ドライバーの方に対して、一人ひとりが思いやりのある運転をお願いしたいです。技術、マナーを含め「これがプロドライバー」という見本になっていただければ、円滑な交通につながっていきます。私たちは、24時間365日、高速道路を守ることが使命です。これからも皆さんが快適に利用していただけるよう努めています。



隊を統制し、管轄エリアの道路を守る高根沢隊長。



今回の取材でご協力いただいた隊員の皆さん。「高速道路を守る」、すなわち物流や人の移動といったライフラインを支えています。



事故復旧作業時などの資材運搬で日野デュトロも活躍中。